



古き世のロマンと ミステリアスな史的空間を旅するみち

ゆめかいどうぐはまだじょう…えどからめいじへのみち。

夢街道「浜田城」江戸から明治へのみち

平成27年度認定 / 島根県浜田市 / NPO法人浜田芸術文化のまちづくり推進協会

椿文化の復活から新たな歴史街道の魅力創出へ

浜田市は、奈良時代(8世紀半ば)には石見国の中心地として国府や国分寺などが置かれました。浜田城跡のある亀山は、古くは鴨山と呼ばれ、歌聖柿本人麻呂の終焉の地とする伝承も残されています。室町時代には、浜田市域の港では朝鮮交易も行われ、長浜や浜田の名は朝鮮や中国にまで知られるほど日本海側有数の港町になっていました。

元和5(1619)年、伊勢国松坂から古田重治が入封し浜田藩が成立、浜田川河口右岸に城が築られました。城山からは眼下に浜田浦、松原浦、外ノ浦湊などが望まれ、海上交通を重視した城であることがうかがえます。茶の湯をたしなむ重治は椿を好み、城山の椿は当時から城下町の文化に彩りを添えたといわれています。西廻り航



かつての浜田浦(現浜田漁港)と瀬戸ヶ島はマリン大橋でつながれている



浜田城跡に移設されている旧浜田県庁の門

四家十八代の数奇な運命を 見つめてきた浜田城



亀山にあったとされる人麻呂神社を合祀する秋葉神社

路が開かれると、城下の港は北前船が寄港し、さらに活況を呈してきます。

築城以来、浜田城主は古田家、松平周防守家、本多家、松平右近将監家と、4家18代248年の変遷をたどります。その間には、古田家の御家騒動で知られる「古田騒動」、歌舞伎の演目にもなり烈女お初(はつ)の仇討ちで有名な「鏡山事件」、密貿易の発覚により廻船問屋会津屋(今津屋)八右衛門が死罪となった「竹島事件」など、ミステリアスな事件も藩の歴史に刻まれています。

幕末を迎え、浜田城はさらなる歴史の荒波の渦中に。第二次長州戦争の石州口の戦

いでは、浜田藩など幕府軍は長州軍に敗れ、浜田城は自焼に至ります。時代は明治へと移り、新政府の直轄地となっていた浜田には、新しい地方行政のモデルとして明治3(1870)年に、「浜田県」が置かれました。

浜田城は焼失しましたが、椿の種子は城山に残り、自然交配の中から新種の椿が生まれてきたと考えられます。ロマンとミステリーに包まれた歴史の舞台では、かつての椿文化の復活とともに、物語性を演出した個性ある歴史街道の創出を目指して、市民団体の活動が行われています。

～先人の贈り物を活かして個性あるまちづくりに～



「NPO法人浜田芸術文化のまちづくり推進協会」理事長 岡田久樹さん

昭和50年頃から「浜田つばき同好会」により、広報や椿自生状況の調査、新種の発見、清掃・保全等の地道な活動が行われてきました。城跡の椿は藩政時代の先人からのかけがえない贈り物です。また、ロマンとミステリーに満ちた物語、海道、文化に関わる史跡等も残っています。こうした特徴ある歴史的資源を活用し、藩政時代の椿文化の復活を核に、住民及び民間団体、行政が協力してまちづくりや観光交流の推進に取り組みたいと思います。

サンピコごうつまで約30km
天領江津本町薨街道 P53



ゆうひパーク三隅まで約15km
石正美術館と石州和紙の里潮路なぎさみち P61

- ① 旧浜田浦 (現浜田漁港)
- ② 御台場跡
- ③ マリン大橋
- ④ 厳島神社 (石組井戸)
- ⑤ 瀬戸ヶ島湊の船溜まり
- ⑥ 大歳神社
- ⑦ 栗島公園・宝福寺
(松田察女の墓・烈女お初ノ碑・百度石)
- ⑧ 極楽寺 (徳川秀忠公墓碑)
- ⑨ 浜田城資料館 (御便殿)
- ⑩ 秋葉神社
- ⑪ 浜田護国神社・浜田藩追懐の碑
- ⑫ 浜田城跡・旧県庁門・椿群生林
- ⑬ 石神社 (浜田県令碑・歴代藩主の碑)
- ⑭ 松原浦
- ⑮ 辯天厳島神社
- ⑯ 心覚院
- ⑰ 会津屋八右衛門の碑
- ⑱ 外ノ浦
- ⑲ 金刀比羅神社
- ⑳ 日和山方角石
- ㉑ 浜田郷土資料館

石見人気質と幕末の浜田藩を
偲んだ司馬遼太郎氏の碑文による
「浜田藩追懐の碑」



北前航路の湊を連想させる
瀬戸ヶ島の船溜まり



交通 ●
浜田城跡まで
浜田ICから約13分
JR浜田駅から約1.6km
お問い合わせ ●
浜田市役所 産業経済部観光交流課
☎0855-25-9530

ぶらり歩いてみよう

浜田藩御台場跡



宝福寺



鏡山事件で主人の仇討ちを果たしたお初こと松田察女の墓と烈女お初ノ碑
が建てられています。

石神社



付近に浜田県庁が置かれ、歴代藩
主の碑と浜田県令の碑があります。

厳島神社



松田察女墓



烈女お初ノ碑



松原浦



城下に接する浦として廻船も寄港し
賑わいました。

大歳神社



廻船が飲料水を補給し
た石組井戸。

浜田城資料館 (御便殿)



明治40年、旧浜田藩主により建築され、後
の大正天皇の行啓に使用されました。

会津屋八右衛門の碑



藩財政を助けた英雄と



船乗りが風や潮を讀
みて、地元の人によって
碑が建てられています。

イベント・活動

4月29日
浜っ子春祭り



浜田浦から旧山陰道を大名行列
が練り歩きます。

11月3日
BB大鍋フェスティバル



北前船の舟形で5000食の大鍋が振る
舞われます。

椿文化の復活を目指す活動



浜田城跡の椿林の調査・清掃・保全作業等が行
われています。

新種椿の一部



ちょっとウンチク

「竹島事件」
廻船問屋・会津屋 (今津屋) 八右衛門は、藩の黙認の
もと竹島 (現：鬱陵島) へ渡って密貿易を行い、さら
に中国、南蛮貿易へと拡大し、多くの利益をあげ、藩
財政を救ったが、幕府隠密の間宮林蔵によって露見
し、死罪となったと伝えられています。八右衛門につ
いては、近年、歴史事実について研究されています
が、鎖国時代に海外へ飛躍した偉人として市民から高
い人気があります。

ゆうひパーク浜田

夕陽ロマンと情報のステーション
島根県浜田市原井町1203-1
TEL 0855-23-8000

オススメ周辺情報

- 🐾 アクアス
- 🌊 浜田海浜公園
- ♨️ 有福温泉